

## 市民意見の聴取方法や今後の進め方について

### ワークショップの実施概要（案）

委員会の意見を反映し、実施手法を検討する

#### 1. ワークショップの実施理由

- 各公園のもつ特色は、地域特性を生かしたものとなっていることから、素案作成にあたっては、地域の方々を中心に幅広い世代の方々にご参加いただいたワークショップを開催する。各公園の「取り組むべき施策・事業アイデア」を具体的に提案していただく。

#### 2. ワークショップのメンバー

- ワークショップについては、北部、中部、南部の3区域に分割し、主に中学校区を対象に行う。構成については、幅広い世代から意見を聴取できるようにする。

#### ファシリテーター：瀬口 哲夫（策定委員兼務）

- 人員構成： 地区役員（各地区1名）  
中学校の代表生徒  
一般公募  
その他（地域特性に応じたメンバー：大学生、スポーツ団体、ボランティア団体  
指定管理者等）
- 一般公募・・・公募については公園に対する思いなどに関する作文を書いてもらい審査を行う。

#### 3. ワークショップ・プログラム（案）

事前課題	・公園の強み、弱みを考慮した将来構想に対するアイデアを考えてもらい、参考となる事例を調べてきてもらう
第1回	・ワークショップの進め方 ・市より「各公園の特色、目指すべき公園像」の説明 ・グループワーク（公園の強み、弱みの共有）
第2回	・第1回の振り返り ・グループワーク（各公園の構想提案） ・成果発表
第3回 （発表会）	・各公園のワークショップ成果の発表会 ・質疑応答
第4回	・第3回の発表会での意見集約結果 ・各公園の構想素案の最終とりまとめ

様式

## 魅力あふれる公園づくり構想策定ワークショップ委員応募用紙

氏名(ふりがな)		住所	
		〒	
連絡先			
電話		FAX	
携帯番号		Email	
希望する連絡手段を少なくとも一つはご記入下さい。			
生年月			性別
昭和・平成	年	月( 歳)	男・女
職業	勤務先名		
ワークショップ希望地域( で囲んで下さい)			
北部(洲原・岩ヶ池)・中部(総合運動・亀城)・南部(フローラル)・どこでもよい			

応募の動機や意気込み、魅力ある公園とは、ワークショップで話し合いたいこと、公園に対する思いなどのご意見などお聞かせください。

応募者多数のため、ご希望地域に添いかねることもございます。予めご了承のほどお願い申し上げます。

## 選考基準（案）

評価項目	着眼点	配点
1 熱意・意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園づくりに対して前向きである。</li> <li>・受動的でない。</li> </ul>	5点
2 まちづくり等の活動・経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりや公園内での活動の経験が十分である。</li> <li>・行政主催のワークショップやまちづくり講座等の受講経験が複数回ある。</li> </ul>	5点
3 魅力あふれる公園づくりに 対する考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園を良くしていくため、必要なことは市民が自ら 作り出していく必要があることを理解している。</li> <li>・構想策定に対して、各主体同士の協働について十分に 考えている。</li> </ul>	5点
4 構想策定に対して、考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の体験を活かした幅広い視野や新たな視点を持つ ている。</li> <li>・公園の想策定に対して、具体的な施策を提案してい る。</li> </ul>	5点

## 出張アンケート調査の実施概要（案）

---

出張アンケート： パネルの展示やリーフレット等資料の配布により、  
事業や進め方に関する情報を提供する場を設ける手法。

### 1. 出張アンケート調査の実施理由

- 子育て世代や働き世代など、実際に公園を利用している意見を聴取するため、各公園や主要施設に出向いて、パネル展示にて出張アンケート調査を実施する。出張アンケート調査で、ワークショップの成果である「公園の構想素案」に対して、アンケート調査にて意見を伺う。なお、各施設にて開催されるイベント等に合わせて実施する予定。

### 2. 実施会場（予定）

洲原公園  
刈谷ハイウェイオアシス  
亀城公園  
総合運動公園  
フローラルガーデンよさみ  
市役所 1 階ロビー、総合文化センター 等

### 3. 実施方法

パネル展示

5つの公園の強み・弱み、構想の素案などについて説明したパネル10枚（5公園×2枚）を各会場に展示する。

### 4. 意見聴取の方法

- 参加者に対して、パネル内容の補足説明を事務局が行い、公園の構想に対して意見聴取を実施。意見はアンケート調査票にて実施し、その場で回収または、WEB（QRコード）にて回答してもらう。

アンケートについては、一般的なアンケートのように「賛成」「反対」等の表面的な立場や態度を問うのではなく、市民が構想に対して不安に思っていることや期待すること、「なぜ、そう思うのか」といった、その考えに至った理由や背景となる「利害・関心」を聴く。その理由を聴き、意見を掘り下げることによって市民の真のニーズが見え、それを計画に反映させることにより、市民の理解が得られやすくなる。